

令和2年11月17日

石巻市議会議長 大森 秀一 殿

石巻市議会  
無会派 大森 秀一

## 調査報告書

調査した概要は次のとおりであります。

### 記

- 1 調査者氏名 大森 秀一
- 2 調査期間 令和2年11月10日（火） 1日間
- 3 調査地 複合文化施設、日本製紙石巻工場、日本製紙石巻雲雀野発電所
- 4 目的 現在、施工している複合文化施設の進捗状況を確認するもの。  
日本製紙石巻工場では新型コロナウイルス感染拡大で衛生意識が高まる中、抗ウイルス効果のある紙の生産・販売をしていることから、その概要について伺うもの。  
また、日本製紙石巻工場及び日本製紙石巻雲雀野発電所を視察するもの。

## 5 調査概要・所感・調査による石巻市への政策提言等

### ■複合文化施設

#### ○ 調査目的

東日本大震災から9年8か月が経過し、復興庁が定める復興期間も残り4か月、復興期間におけるハード事業の総仕上げである「複合文化施設」の進み方と、同施設は、オープン後の稼働率や管理経費が危惧されている。そこで、完成間近な同施設を視察し、当該事業の内容と成果、課題について、調査を行うものである。

#### ○ 調査概要

工事中であるが、常設展示室・大ホールを視察し、教育委員会の説明を受けた。

工事の進捗状況は、令和2年10月末時点で、建築工事95,89%、電気設備工事85,2%、機械設備工事79,6%、舞台設備工事79,0%である。

#### ○ 所感

現地移動の際、同施設の外観を見た議員から「背景にあるトヤケ森山（通称「馬っこ山」）の稜線と、三角や四角の尖った屋根がアンバランスであり、設計の際に、周辺のロケーションを考慮したのか」という声があった。

また、本市にある「遊楽館」の複雑な屋根の構造が起因するといわれている雨漏りやメンテナンスの観点からも、なぜ、このような形態になったのかという疑問の声もあった。

博物館と市民ホールを複合的に組み合わせており、展示スペースが狭く感じられた。

次に、大ホールでは、客席や舞台装置が未完成のため、空間イメージでの説明であり、音響に力を入れているとの説明であった。

同施設の建設に当たり、プロポーザル方式で設計等を行って、審査員による審議を経て、市民団体に諮問してこのようになったとの市当局の説明であった。

複合文化施設は市民待望の施設であるため、十分に活用できるようにするため、実際に利用する団体や市民の声を聞きながら運営していくべきと感じた。

#### ○ 調査による石巻市への政策提言等について

遊楽館でもあるように、完成後に雨漏り等の修繕や不具合が起こっている施設があるが、設計等の段階で不具合が発生しないよう十分に確認していくことが必要となる。また、使用する側が利用しやすい施設とするためにも、利用者の意見等も勘案し運営いただくよう提案します。

## ■日本製紙(株)石巻工場、日本製紙石巻雲雀野発電所

### ○ 調査目的

現在、世界中でコロナウイルス感染拡大防止、脱プラスチックごみに取り組まれている。このような中、東日本大震災の一大被災地である石巻市において、いち早く復旧復興を遂げられ、創業80周年を迎える日本製紙株式会社は、先進技術を駆使して「ウイルス上質」開発及び地球温暖化対策として木質バイオマスを積極的に利用した発電事業を行っている。その中核工場として石巻工場が躍進されている。これは、私たち石巻市民の誇りであり、その現状を視察することにより、更に理解を深めようとするものである。

### ○ 調査概要

「抗ウイルス上質」について説明やPR動画を視聴し、サンプルも確認させていただいた後、日本製紙(株)石巻工場及び日本製紙石巻雲雀野発電所の視察を行った。

### ○ 所感

「抗ウイルス上質」については、企業秘密に属する部分があるため、詳細までの説明はなかったものの、開発技術と熱意に感銘した。特に、「抗ウイルス上質」は、「抗ウイルス」「抗菌」「消臭」性能を有する印刷用紙で、通常の印刷・加工も可能であり、様々な用途に使用可能であり、今後、利活用が広がるものと推察され、プラスチック製品の代替品としての活用も期待される。

また、日本製紙石巻雲雀野発電所の視察では、「木とともに未来を拓く」をスローガンに、製紙部門とともにエネルギー事業に積極的に取り組み、石巻地域の産業振興と雇用の創出貢献されていることが理解できた。

### ○ 調査による石巻市への政策提言等について

全国には、企業城下町といわれる都市（トヨタグループの豊田市、王子製紙の苫小牧市、旭化成の延岡市など）が数多くあり、企業と自治体が一体となり活動しています。

また、都市対抗野球の東北代表として同社の硬式野球部が出場し、石巻市が全国に発信されます。

これらを含めまして、日本製紙と石巻市が一体となり活動し、「抗ウイルス上質」を使用した市の封筒、クリアファイルなど、取り入れられるものを取り入れ、同社の発展と石巻市のPRにつなげていければと提案します。

6 調査経費                    3,200円